



やり方変われり、多様な意見次々

上越市議会主催の「議会報告会」など

市議会主催の「ご意見を聴く会」が10日（中郷コミプラ）と11日（柿崎コミプラ）に、「議会と気軽にトーク」は13日（エルマール2階OpenMUJI）に開催されました。これまで市議会が取り組んできた「議会報告会」「意見交換会」は市民が参加しにくいのではないかと、もっと発言しやすくないか、そういった声に応じて、今回から、教室方式をやめて車座にしたり、グループ分けしたりしました。その結果、どの会場でも多様な意見、要望が相次ぎました。

以下は各会場で出された市民の発言の一部です。

【中郷会場】

- 水道の民営化をどう考えるか。少子化の原因をどう考えているか。
- 水道事業は、民営化を考えていないと聞

日本共産党上越市議員団ニュース

No.788 2023年5月21日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(金谷区))

いてホッとした。安全性などを考えれば直営がベストだ。

- 市議32人は多すぎる。いつになったら削減するのか。
- 議員は数よりも報酬を減らすべきだ。議員のいない切なさ、市民の声を届けられない切なさを感じている。
- 議員定数は削減すべきでない。増やしてほしい。減らせると、議員の質を落とすことになる。
- 議会の報告を見ていて、議員のレベルが低すぎると感じている。議員はもっと専門性を身につけてほしい。
- 議員はもっと質を上げてほしい。提言が出てこないのは質の低さだ。議員を減らせばいいわけでない。提言型の議会を作してほしい。
- 意見交換の場を増やしてほしい。
- 関山演習場があることで調整交付金がきている。中郷区のために使ってほしい。
- 小学校、中学校の今後を考えると、いざという時は妙高市の学校へ行くことができるようになればと思っている。

- この会はまだかたくて話づらい。もし次回もやるのであれば、司会をやらせてほしい。

【柿崎会場】

- キューピットバレイのスキーリフト整備も大事だが、いまの時代、発信の力を入れないと人が集まらない。
- 挨拶ひとつとってみても、子どもよりも大人の方に問題があることが多い。毎朝、散歩しているが、挨拶しても3分の2の人が応えない。絵本をどう活用するか、大人がしっかりしないとダメだ。
- 上越は観光にむかない市だ。通年観光にむけて外注で計画を立てるといって、よそ者をひっぱってきてプランニングするのではなく地元の人間を活用すべきだ。
- 4年ぶりに町内会の旅行を考えている。身近に訪ねるところがいくらかもある。手元を見直して探せば何かある気がする。
- 観光客を増やすならまず「道の駅」だ。観光客を迎えたいなら、それなりに考えてほしい。
- 議員はもっと増えた方がいいと思っている。

る。

- 議員定数は多いほどいいと思う。
- 議員さんの活動が目に見えれば、身近に感じられる。努力してほしい。
- まもなく謙信公生誕500年になる。具体的にどんなことを考えているか。

【エルマール2階】

- 国は取得する国民に特典を付与するなどしてマイナンバーを普及してきた。いまは、健康保険証と一体化することで強制しようとしている。サイバー攻撃などを考えると、必要ではない。未来に生きる子どもたちにこんなものを残していいのだろうか。
- 地域独自の予算での「地域」の設定は範囲が狭すぎると感じている。合併した地域(旧町村)にこだわることなく、もっと広くとらえてもいいのではないかと。
- 地域協議会は地域づくりに貢献しないのではないかと。見直してほしい。
- 地域協議会の意見を聴くとして、市は出来上がったものを示してくるが、市民の声を聞いたら、出来上がる前の段階のものを示してほしい。